平成 25 年度

信州伊那里泊覧会イーラ

プログラム募集要項

プログラム募集説明会 平成 25 年 10 月 1 日(火) 飯島成人大学センター

信州伊那里泊覧会イーラ実行委員会

【イーラとは】

信州いいなか里山泊覧会イーラは、平成22年11月に初めて開催されました。 平成23年には本格実施され、64の体験プログラムに1000人余りの参加者がありました。「いいなか」とは、「飯島町」「中川村」の飯と中でもあり、「田舎」、そして「いい仲間」といった意味を含んでいます。

平成24年には、開催地域を駒ヶ根市、宮田村にも広げ開催地域の頭文字をとって信州 「みなこい」里山泊覧会イーラとして開催しました。

「イーラ」とは、この地の方言で「いいよね」、「いいでしょ?」、「オッケー」という、 肯定的で前向きな表現を表す言葉です。また今回のイベント立ち上げに尽力いただいた「信 州諏訪温泉泊覧会ズーラ」との連携・協力を発展させていくためにも「ズーラ」と「イー ラ」という語呂を似たものとしました。

一般社団法人ジャパン・オンパクが始めたオンパク手法のまちづくりを取り入れ、立ち上げから事業運営までのハンズオン支援を受けています。

オンパク手法のまちづくりとは、

- ① 地域の魅力ある資源を掘り起こします 何気ない身近な人の暮らしや自然、産業に光を当てて、地域の宝物として育てます。
- ② 地域のみんながプロデューサーです。地域の人ならだれでもプログラムの主催者として「思いを形に」するチャレンジができます。
- ③ 小さなプログラムがいっぱいです。

ーつーつのプログラムが小さな規模のため、ちょっとした思いつきを気軽に実験する場として有効です。 地域にある資源を再発見し、磨きあげ、それを形にしていこうという人たちを支援する 仕組みがオンパク手法のまちづくりであると言えます。

「イーラ」はこの仕組みを取り入れたまちづくりイベントで、地域住民有志による実行 委員会によって企画運営されています。

主催は、NPO 法人飯島中川政経人会議で、「イーラ」を通して地域の交流人口の増加を 目指しています。(平成 25 年度は飯島町主催)

「イーラ」は平成25年度、名称を「信州伊那里泊覧会イーラ」とし、都市部住民を対象とする秋版と従来の地元住民を対象とする冬版の2回開催を計画しています。「信州伊那里自給楽園」構想と連動し、事業継続のため収益性と組織体制の安定化を図ります。

このイベントには、地域の様々な人たちの協力と連携が欠かせません。本年度は約30 のプログラムを地域の皆さんより公募いたします。

【イーラが目指すもの】

私たちは、「イーラ」の開催を通して下記の3つを実現したいと考えています。

- ① 地域の人が地域の人を案内する、各種の体験や交流の機会を得ることで、地域を愛し、 誇りに思う人たちが増えること、地域の活性化を図ること。
 - ☞【地域活性化】
- ② 地域の宝(里山、自然、人、産業、暮らしなど)を活かす多彩なプログラムの提供と それを実践できる担い手を育て、一過性のイベントとして終始するのではなく、そこ から新しい商品やサービス、更に次代の担い手も生み出すお手伝いをすること。
 - ☞【地域資源を磨く・人材発掘・人材育成】
- ③ 地元住民の皆さんと参加者との交流を促進することで、「訪れたいまち」としてイメージを向上させ、地域外からの来訪者を増やすこと。
 - ☞【認知度向上・イメージアップ】

【開催内容】

- 1. 開催期間 平成26年2月1日(土)~ 3月2日(日)
- 2. 開催場所 信州伊那里地域(宮田村・中川村・駒ヶ根市・飯島町)
- 3. 主催 飯島町
- 4. 委託運営 NPO 法人飯島中川政経人会議
- 5. 企画運営 信州伊那里泊覧会イーラ実行委員会
- 6. 内容 30の体験プログラム
- 7. 主なターゲット 地域住民
- 8. 予約方法 (予定)

○電話・ファックスからの予約 1月6日(月)午前10時~

○HP からの予約 アドレス http://iila.jp 1月6日(月)午前0時~

9. プロモーション

【1 広報ツール作成】

広報媒体である①ポスター、②ガイドブック、③チラシなどを作成する予定です。 配布・設置・営業先は県内及び伊南地域の観光施設、商業施設、行政機関等を 予定しております。

【2 営業の実施】

上記集客ツールを活用した営業活動を当実行委員会スタッフが行います。 具体的には、県内及び伊南地域の公共施設や店舗などへの営業のほか、首都圏 及び中京圏でも広報活動などを行う予定です。

【3 各種媒体への露出】

上記営業活動と並行して、各種マスコミやメディアと連携した媒体への掲載に よる広報活動を行います。

また、周辺市町村の広報誌や地元を中心とする情報誌への掲載、さらに地元新聞への広告掲載による周知・集客活動を行います。

【4 プログラム主催者による広報】

プログラム主催者の皆様のコミュニティを活用した周知・集客活動にも期待 いたします。ホームページから各主催者の皆様がプログラム専用チラシ (ブローシャー)を印刷していただけるシステムもご利用いただけます。

【募集内容について】

プログラムの構成については、下記の3種類となります。

A: プログラム主催者の企画によるもの(今回募集を行うプログラム)

B: 独自プログラム(当実行委員会が独自に主催するプログラム)

C: その他

今回募集するプログラムは、A:プログラム主催者の企画によるものです。 集客やエンターテイメントとしての価値もさることながら、下記の目的を意識的に 重視していただきますようお願いいたします。

① 資源(宝)の掘り起こし

(これまで気づかれなかった) 地域資源の発見、再評価を促すことを目的とした取組。

② テストマーケティング

新たに開発された商品やサービスのテストマーケティングを行い、本格的な事業化への道筋をつけるための取り組み。

③ 自己実現

個人・団体が地域のために何か貢献したいという思いを形にする取組。直接的な商売には結びつかなくても、 顧客層のすそ野を拡大する取り組み。

【選考方法と基準について】

応募いただきましたプログラムは当実行委員会による選考を行います。その際に、選考されない場合や、内容の変更を求める場合もありますのでご理解願います。

また、選考基準は上記【募集内容について】でお示ししました目的のほかに、「実現性」「市場性」「新規性」等の視点を追加し、総合的な判断をさせていただきます。

また、実行員会で開催する広報ツール配布会議及び運営者説明会へ必ず出席していただくことを条件とします。

【プログラムの企画について】

当実行員会が作成するガイドブック、チラシ等へのプログラム内容文・キャッチコピー・タイトル等は、ご提出いただいた企画書やヒアリングをもとに主催者のみなさんとご相談の上、実行委員会で作成します。作成にあたり、企画書のタイトル等は表現の変更をお願いする場合もありますので、ご理解願います。

【プログラムの価格設定について】

プログラムの価格設定については、当実行委員会への企画案を提出いただく段階で当実行 委員会への事務経費も含めた金額を設定願います。

プログラムの参加費は以下の通りとします。

① 事業者

- **⇒** 10.000 円/1 プログラム
- ② 個人、営利を目的としない団体等 ⇒ 販売金額の 20%
- ・参加費とは、プログラムの販売や調整、広告に関する必要経費と、保険料等に係る 経費です。
- ・参加費については、プログラム実施後に当実行委員会へ納入いただきます。
- ・上記①②の区別については、実行委員会で判断させていただきます。
- ・原則として、会場に於いてプログラム主催者と当実行委員会スタッフ双方立ち会いのもと清算をさせていただきます。

但し、複数回数開催するプログラムについては、該当プログラムの最終日以降の 清算となります。

・当実行委員会では子供の価格は原則として小学生以下に適用します。従いまして 当実行委員会へご提出いただく価格の設定は下記のとおりとなりますので、ご注意 願います。

また、当実行委員会が提供するプログラムは原則として子供だけの参加はできません。(イーラ参加規約参照)

大人(中学生以上)

子供 (小学生)

幼児(小学生未満)・・・原則として定員の対象とはなりません。

【幼児同伴の可否は提出いただくシートへの記載をお願いします。】

【スケジュール】

10月1日(火) プログラム募集説明会

19:00-20:00 飯島成人大学センター

10月11日(金) プログラム募集締め切り(必着)

10月15日(火)~22日(火)プログラム検討会議・個別ヒアリング

10月25日(金) プログラム決定会議

→この日以降に、応募者へご連絡いたします。

12月18日(水)(予定) プレス発表・各種プロモーション開始

1月6日(月) WEB 予約開始

1月6日(月) 電話、ファックス予約開始

2月1日(土)~3月2日(日) 実施

【イーラ・プログラムの運用規定】

「イーラ」のプログラムを広く多くの方に楽しんでいただくため、別添のとおり運用規定を定めます。

【プログラム応募について】

別紙様式をホームページ(http://iila.jp)からダウンロードしメールでのご提出をお願いします。様式をメールで送って欲しい方、メール環境の無い方はファックスまたは事務局までご連絡ください。

- ・提出期限 10月11日(金) 午後5時(必着)
- · 連絡 · 提出先

信州伊那里泊覧会イーラ実行委員会 事務局 自給楽園イーラ事務局 電話 0265-96-0103 ファックス 0265-96-0133

e-mail info@iila.jp

- ・注意事項 ①宗教的・政治的な活動と思われる活動は申込できません。
 - ②応募受付後、実行委員会にて採用されない場合や内容の一部変更を 求める場合があります。

【問合せ先】

自給楽園イーラ事務局 お問合わせ先メールアドレス info@iila.jp 電話 0265-96-0103 ファックス 0265-96-0133

プログラム主催者の皆様へ

イーラ プログラム運用規定

■既定の目的

・本規定は信州伊那里泊覧会イーラ(以下、「イーラ」)における各種の体験・交流型プログラム(以下「イーラ・プログラム」)の提供者(以下、「提供者」)を対象に、プログラムの内容、提供方法を規定しています。

■イーラ・プログラムの定義

・イーラ・プログラムは、イーラの参加者(以下、「参加者)に対して提供される、 やってみる・歩く・感じてみる・食べる・学ぶなどをテーマとした体験交流型 プログラムです。

■イーラ・プログラムの期間について

・イーラ・プログラムは、イーラの開催期間中に提供されます。

■イーラ・プログラムの提供について

- ・提供者は、イーラを主催する信州みなこい里山泊覧会イーラ実行委員会 (以下、実行委員会)との間でイーラ・プログラム提供に関する取り決めを行うこと とします。
- ・提供者は、取り決めに従ってイーラ・プログラムの提供を行うこととし、その提供が 困難になった場合は、速やかに実行委員会に連絡することとします。
- ・提供者の責に帰する事由により、イーラ・プログラムの提供が取り決め通りに 行われなかった場合に生じた損害に関しては、その一切の負担は提供者が負うことと します。

■イーラ・プログラムの提供における禁止事項について

- ・イーラ・プログラムの提供時において、政治的・宗教的であると思われる活動の 一切を禁じます。
- ・イーラ・プログラムの提供時において、プログラムの趣旨と異なった商品及び サービスの宣伝行為、販売行為、勧誘行為などの一切を禁じます。
- ・上記の禁止行為が行われたと認められた場合、実行委員会は、イーラ・プログラムの 提供を中止させることができます。また、その際に提供者が支払った費用の返金は 致しません。
- ・上記の禁止行為による参加者などからの損害賠償などの責はすべて提供者に帰す ものとします。
- ・上記の禁止行為が行われたと認められた場合、実行委員会はしかるべき手段で提供者 の名称などを公表し、注意を呼び掛けることができることとします。

■イーラ・プログラムの提供の事前審査について

- ・実行委員会は、参加者の利益を守るために、提供されるイーラ・プログラムの 事前審査を行うこととします。
- ・事前審査の結果、不適当と判断される内容のプログラムについては、プログラム提供 に関する取り決めを行わない旨を通知することとします。その判断根拠に関しては、 特に必要な無い限り通知しないものとします。

■事故の場合の取り決め

・参加者がイーラ・プログラムに参加したことにより発生した事故に対しての保障は、

実行委員会は保険へ加入し、その範囲内においてのみ責任を負うものとします。その 範囲を超えるものに対しては、提供者と参加者の間での解決によるものとします。

■内容の変更

・本プログラム運用規定については、当実行員会の都合により予告なく変更する場合が あります。

イーラに参加される皆様へ

イーラ 参加規約

1. 事前予約

- ・プログラムは、事前の予約が必要です。
- ・応募締切日前に定員に達したプログラムは、応募を締め切ります。

2. 自己責任

- ・参加者は、各自の自己責任でイーラにご参加ください。
- ・参加中の怪我や病気、事故などについては、当実行委員会は実行委員会が 加入する保険の範囲のみでの対応とします。

3. プログラム実施者の指示など

- ・プログラム実施者の指示および注意事項などは必ず守って下さい。
- ・指示及び注意事項に従っていただけない場合は、プログラムの途中であっても、参加をお断りすることがあります。

4. 法令の遵守

・イーラに参加するに当たっては、国の定める法律を遵守してください。 ※歩くプログラムは、道路交通法、交通ルール・マナーを守って下さい。 ※お酒を飲むプログラムは、20歳以上の方が対象です。飲酒による運転は、 法律で禁じられています。

5. 料金と参加制限

- ・料金は、大人と子どもの料金設定があります。
- ・大人(中学生以上)、子ども(小学生)幼児(小学生未満一 定員の対象となりません)
- ・明記が無い場合は、大人が対象です。
- ・子どもだけのご参加はできません。(必ず保護者同伴でのご参加をお願い します。)

6. プログラムの中止およびコース変更

- ・プログラムは原則として、雨天でも実施いたします。 ただし天候その他の理由によりコースの変更、中止をする場合がありますの でご了承下さい。
- ・天候により中止を判断するプログラムは、前日までにプログラム主催者から 連絡があります。

7. 服装、持ち物

- ・各プログラムにおける記載の服装、持ち物などを十分に留意の上、ご参加下さい。
- ※歩くプログラムは、スニーカーやトレッキングシューズなどの歩きやすい靴でご参加ください。
- ※屋外のプログラムは、防寒具や折りたたみ傘などの雨具もお忘れなくご持参下さい。
- ※万一に備えて、健康保険証のコピーをご用意下さい。

8. 飲食

食物アレルギーがある場合は、予約時と実施当日にスタッフへお伝え下さい。

9. キャンセル

やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず前日までに予約先へご連絡ください。

10. その他

・当実行委員会の判断により、以下の場合、次回イーラへのご参加をお断りする場合があります。

参加者や会場近隣の住民などに対する迷惑行為があった場合。 参加が不適切と認められた場合。

信州伊那里泊覧会イーラプログラム実施 開催日当日の流れ

・「イーラ」プログラムの当日の流れは下記のとおりとなります。お客様の集合時間は、実施時間の 15分前とします。ガイドブックへの記載時間は表中のプログラム開始時間~プログラム終了時間です。

【タイムスケジュールの例】

時間	内容	担当者
開始 30 分前 [関係者集合]	・当日の流れ確認・会場確認・周辺看板、誘導看板の設置 (場合により)・受付準備	・プログラム主催者・実行委員スタッフ・案内人または講師・必要に応じて補助スタッフ
開始 15 分前 [お客様集合] 〜受付開始〜	 ・受付 ① 申込の確認 申込がされているかの確認 ② 参加費徴収 ③ 領収書の発行 ④ 参加者カード発行(名札) 必要事項は記入していただく 	・プログラム主催者 ・実行委員スタッフ ※複数回実施の場合は、実行 委員スタッフが対応しない こともあります。その際は、 プログラム主催者の方々で 当日の運営をお願いします。
プログラム開始 〜開始時間〜	・司会進行 「始まり」の挨拶 スタッフ紹介 タイムスケジュール説明 注意事項の連絡 案内人・講師の紹介	・プログラム主催者または実行委員会スタッフ
★プログラム 開始~終了	・体験プログラムの実施	・プログラム主催者または 案内人・講師
プログラム終了 終了時間 お客様解散	・司会進行 「終わり」の挨拶 アンケート用紙の配布 アンケート記入のお願い アンケート、ネームケース、筆記用具 の回収	・プログラム主催者または実行委員会スタッフ
終了後約 15 分 関係者解散	(参加者カードは回収しない) 片付け・反省会 実行委員スタッフは報告書作成 清算(複数実施の場合は、最終日以降 に清算)	・プログラム主催者・実行委員スタッフ・案内人または講師・補助スタッフ

募集するプログラムは表中の★印の部分です。

- ・プログラム主催者・・・プログラムの提供、実施者
- ・ガイドまたは講師・・・プログラムをガイドする方、または講師の方
- ◎参加者カード、アンケート、お釣り、領収書、筆記具は実行委員会で用意します。